

平成26年度事務事業検証改善会議結果一覧表

No	事務事業名 (主管課)	改善件数		次年度以降の改善方向	改善効果	
		提案 件数	改善 件数		改善効果内容	効果額 (千円)
1	男女共同参画事業 (政策推進課)	9 件	4 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性活躍の施策を考えるプロジェクトチームの編成や、さまざまな施策の検討を行います。</li> <li>○講座や講演会時の男女共同参画に関するアンケート結果を公開します。</li> <li>○各種委員の選任にあたって、女性委員の割合を検討します。</li> </ul>	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
2	広報活動事業 (情報政策課)	8 件	5 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現状の媒体を有効活用し、効率効果的な広報活動に努めます。</li> <li>○広報及びホームページの有料広告制度の周知に努めます。</li> </ul>	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
3	優良児童生徒表彰事業 (教育総務課)	6 件	6 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表彰理由を表彰状に記載します。</li> <li>○記念品は、メダルに替えて鉛筆セット、額縁を贈ります。</li> </ul>	記念品代削減	△ 162
4	芭蕉の里くろばね マラソン大会開催事業 (スポーツ振興課)	5 件	5 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現状の規模を維持していきます。</li> <li>○観光資源の有効活用をしていきます。</li> <li>○市内外の学校への参加を呼び掛けます。</li> </ul>	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
5	地籍調査事業 (農林整備課)	4 件	4 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現地調査の外部委託を行います。</li> </ul>	人件費削減によるもの	△ 10,350
6	中央通り地区街並み 形成事業補助事業 (都市計画課)	5 件	3 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな事業を始める時は、地元の住民が主体となって目指す方向性を決定し、自主性のある事業が実施できるよう進めていきます。</li> </ul>	改善効果はあるが効果額は算定できない	-

平成26年度事務事業検証改善会議結果一覧表

No	事務事業名 (主管課)	改善件数		次年度以降の改善方向	改善効果	
		提案 件数	改善 件数		改善効果内容	効果額 (千円)
7	新型インフルエンザ 対策事業 (健康政策課)	6 件	6 件	○大田原市新型インフルエンザ等対策行動計画及びマニュアルにより、各発生段階に示した対策を推進していきます。 ○関係機関との連携強化、訓練の実施などによる、予防意識を啓発していきます。	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
8	健康長寿都市推進事業 (健康政策課)	3 件	3 件	○関連事業との合同開催を検討します。	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
9	遺族援護事業 (福祉課)	4 件	4 件	○市戦没者追悼式式典の後のミニコンサートに、複数の高校音楽部へ発表依頼をします。	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
10	コミュニケーション 支援事業 (福祉課)	6 件	6 件	○ニーズ調査を実施し、現状把握をします。 ○制度の周知をし、利用者増加に努めます。	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
11	母子福祉事務 (ひとり親等新入学児童生徒入学祝金支給事業) (子ども幸福課)	2 件	2 件	○事業を廃止します。(就学援助費の新入学用品費と重複するため)	事業廃止に伴う予算減	△ 980
12	介護保険趣旨普及事業 (高齢者幸福課)	6 件	4 件	○制度説明会を廃止し、制度PRパンフレットの作成により周知に努めます。	郵送料等減	△ 184

平成26年度事務事業検証改善会議結果一覧表

No	事務事業名 (主管課)	改善件数		次年度以降の改善方向	改善効果	
		提案 件数	改善 件数		改善効果内容	効果額 (千円)
13	二次予防事業対策 対象者把握事業 (シニア健康講座) (高齢者幸福課)	4 件	3 件	○相談日を予約制としたり自宅訪問相談を取り入れたりする ことで、参加者増を目指します。 ○介護予防リーダー等のボランティア養成に力を入れます。	相談日減による削減	△ 355
14	浄化槽設置整備事業 (下水道課)	3 件	3 件	○パンフレットを一新し、浄化槽設置のメリットを紹介してい きます。 ○下水道区域(市野沢、練貫、佐久山)の見直しを行いま す。	改善効果はあるが効果 額は算定できない	-
15	市税収納管理事務 (収納対策課)	3 件	3 件	○納税組合助成制度を平成29年度末をもって廃止します。	助成額分の削減	△ 3,135
16	不登校児童生徒 適応指導事業 (学校教育課)	5 件	5 件	○対象児童生徒のタイプ別把握を行います。 ○カウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携してい きます。 ○児童生徒のストレスマネジメント能力の育成を行います。 ○児童生徒の原籍校復帰時のフォローアップに努めます。	改善効果はあるが効果 額は算定できない	-
17	生涯学習フォーラム 開催事業 (生涯学習課)	5 件	5 件	○市民の生涯学習の発表の場としていきます。 ○情報発信方法の一部にホームページやフェイスブックを活 用します。	郵送代削減	△ 51
18	将棋の集い開催事業 (中央公民館)	4 件	2 件	○学校教育課所管の「小中学校将棋大会」との統合を図りま す。	共催による削減	△ 855
					協力員・引率者の削減 58名	-

平成26年度事務事業検証改善会議結果一覧表

No	事務事業名 (主管課)	改善件数		次年度以降の改善方向	改善効果	
		提案 件数	改善 件数		改善効果内容	効果額 (千円)
19	歴史民俗資料館運営事業 (文化振興課)	5 件	5 件	○施設パンフレットに他施設の案内を記載するなどして、共存していくように努めます。 ○学校教育との連携を図り、学びの場、体験の場としての活用も図っていきます。 ○フェイスブックを活用した情報発信で知名度向上を図ります。	改善効果はあるが効果額は算定できない	-
20	市営バス運行事業 (生活環境課)	4 件	4 件	○新たな地域公共交通総合連携計画を策定し、財政効果を見出していきます。 ○料金改定時期は、消費税率の引き上げ時期を見据えながら検討します。 ○ニーズに合わせた運行を検討し、経費の削減を行います。	路線の再編やデマンド交通の導入で、国・県の補助などを有効利用した経費の削減	△ 3,568
計	20事業  (17課)	97 件	82 件	改善率 = 改善件数 / 提案件数 × 100 (%)  = 82 / 97 × 100  = 84.5(%)	改善効果があり効果額を算出できる事業	9 事業 △ 19,640
					(A)歳入増効果	0 事業 0
					(B)歳出削減効果	9 事業 △ 19,640
					(C)その他の効果	0 事業 0
					改善効果はあるが効果額を算定できない事業	11 事業 -
					改善効果なく現行どおりの事業	0 事業 -